



簡易ガイド・プロセス・レポート

夜中に書類の数字をExcelへ入力している？ 項目は完成した表として届く。

金額、支払期日、差出人は、請求書や契約書にすでに記載されています。この簡易ガイドでは、PaperOfficeが処理の途中でこれらの値をフィールドとして読み取り、一覧と時系列表示に表示し、分析ツールへ表またはAPI経由で渡す方法を説明します。管理部門と経営層の方向けです。

ポイントのまとめ

AI-DMSとIDP Agentからのフィールド、お好みの列、タイムラインでの月次合計、そしてXLSX、CSV、JSON、PDFでの書き出しを利用できます。財務分析は合計と期限超過の項目をAPI経由で提供します。

01・課題の内容

数字は書類の中にある。 それでも手で入力される。

請求書の金額、支払期日、仕入先、コストセンター。月次レポートに必要なものは、すでに書類の中にそろっています。それでも誰かが値を表計算ソフトに手で写し、合計を確認し直し、質問のたびに元の書類を探しています。

なぜ起こるのか

同じ値を二度入力している

金額は請求書にあり、レポートのためにもう一度入力されます。入力ミスは合計に反映されますが、一見しただけでは誰も気づきません。

途中の表計算ファイルが古くなる

数字のコピーは、次の書類が届くと古くなります。月末までに複数のバージョンが出回り、誰がどれを使っているのか分からなくなります。

元の出典が分からなくなる

経営陣が数字について尋ねると、書類を探すことから始まります。表計算ファイルには値しか残っておらず、書類は共有ドライブのどこかにあります。

気づくポイント

- 書類の値を、手でExcelに写している。
- 月次レポートは、夜、業務時間外に作られている。
- 同じ月について、二つの表計算ファイルが異なる合計を示している。
- 数字についての質問があると、書類をファイルの中から探すことになる。
- 期限超過の請求書は、督促状が届いて初めて分かる。

02・PAPEROFFICEでの進め方

処理の途中でフィールドを取得し、ボタン一つで表にする。

数字は、書類が読み取られる場所から得られます。AI-DMSとIDP Agentがフィールドを提供し、書類一覧で表示と書き出しを行い、REST APIとMCPがそれらをお使いのツールへ渡します。各ステップは、アプリの構成要素を使います。

1

フィールドは読み取りから得られる

AI-DMS Premiumは、種類、差出人、金額、通貨、支払期日などの日付を読み取ります。IDP Agentは、コストセンターやプロジェクトなど、お客様独自のフィールドを追加します。それぞれに出典箇所が付きます。

モジュール: IDP AGENT

2

お好みの列を選ぶ

書類一覧では、金額、通貨、請求書番号、支払期日など、表示する列を選べます。フィルターで、書類の種類、期間、ステータスによって絞り込めます。

モジュール: スマート検索

3

月ごとの合計

タイムライン では、請求書の日付または支払期日で、日、週、月ごとにまとめられます。各グループには、件数、種類、そしてすべての金額が同じ通貨の場合の合計が表示されます。

モジュール: タイムライン

4

表として取り出す

書き出しでは、選択したフィールドをXLSX、CSV、JSON、PDFで出力します。一回の書き出しで最大5,000件の書類に対応しています。書類IDのフィールドを使うと、各行から元の書類へたどれます。

5

APIで主要な数字を得る

財務分析は、通貨ごとの合計、取引先の上位十件、今日より前に期限が来た項目を、それぞれの書類IDとともに返します。REST APIとMCPでアクセスできます。

モジュール: 財務分析

03・アプリでの操作

最初の書類から 完成した表まで。

分析を設定する方法です。AI-DMS Premiumを使うWorkspace、処理済みの請求書、レポートに必要な値の一覧を用意してください。表表示とタイムラインは最大500件の書類を表示するため、先に期間で絞り込んでください。

1 独自のフィールドを定義する

書類を一つ選び、**アクション**、**エージェントとワークフロー**、**IDP** と **新規エージェントを作成** を選択します。コストセンターやプロジェクトのようなフィールドを平易な言葉で記述し、テストして、Workspaceでエージェントを実行します。

2 列を設定する

オプション、**ビューを設定** で、**テーブル ビュー**を選び、**列をカスタマイズ** を使って金額、通貨、支払期日などの列を追加します。セルはExcelと同じようにコピーできます。

3 月を比べる

オプション、**ビューを設定** で **タイムライン** を選び、日付フィールドに **請求日** を設定して、グループ化を月にします。各月には、件数、種類、合計が表示されます。

4 表を書き出す

書類を絞り込んで選択し、**アクション**、**共有とエクスポート**、**データをエクスポート** を開いて **データのみ** を選び、フィールドを指定して、形式をXLSX、CSV、JSON、PDFに設定します。

5 アクティビティを確認する

Analytics AI、**アクティビティと処理** には、一日ごとのアップロード数とユーザーランキングが表示され、どちらもCSVで書き出せます。Analytics AIはCorporateプランに含まれます。

現場からのヒント

値ごとに一つのキー名 同じフィールドには、どのIDP Agentでも同じキー名を付けてください。たとえばcost_centerです。そうすれば、どの書類の種類から来た値でも、一つの書き出しの列に入ります。

04・事例

一人の管理会計担当、 一つの月次レポート。



従業員80名の商社では、仕入先とコストセンターごとに、受け取った請求書を毎月報告しています。管理会計担当者は、PDFの請求書からレポートを作成し、値を手でExcelに入力しています。

導入前

- 請求書ごとに、金額、仕入先、支払期日を手で写しています。
- コストセンターは請求書の本文で探すか、購買部門に問い合わせています。
- 質問があるたびに、共有ドライブから書類を探しています。
- 次の請求書がすでに届いたところに、ようやくレポートが完成します。

PAPEROFFICE導入後

- 請求書は、AI-DMS Premiumとコストセンター用のIDP Agentで処理されます。
- テーブル ビューには、差出人と金額が表示され、エクスポートではコストセンターが追加されます。
- 月末には、絞り込んだ請求書を書類IDとともにXLSXで書き出します。
- タイムライン に、月ごとの請求書の件数と合計が表示されます。

説明のための例です。会社と人物は架空のものです。このレポートを基にする前に、ご自身の書類で、金額、日付、独自のフィールドが正しく読み取られているかを確認してください。

05・チェックリスト

PaperOfficeから最初のレポートが届く前に。

これら十の項目は、分析を整理して設定し、数字を信頼できるようにするためのものです。

- ☐ レポートに必要な値と、それらがどの書類の種類にあるかを決めている。
- ☐ 請求書のあるWorkspaceは、AI-DMS Premiumで動いている。
- ☐ コストセンターやプロジェクトなど、独自のフィールドがIDP Agentで記述され、テストされている。
- ☐ 同じフィールドには、すべてのエージェントで同じキー名が付いている。
- ☐ 必須フィールドには印が付いており、確認キューがあれば、値の不足は確認タスクになる。
- ☐ テーブルビューの列が、レポート用に設定されている。
- ☐ 書き出しには書類IDが含まれ、どの行も出典にたどれる。
- ☐ 抜き取りで、書き出した値を原本と照合している。
- ☐ REST APIを使うため、APIキーが用意され、お使いのツールに保存されている。
- ☐ 異なる通貨の金額は、別々に分析されている。

06・よくある質問

管理会計と経営層が 尋ねること。

データを二度入力する必要はありますか？

フィールドは処理の過程から得られます。AI-DMSは種類、差出人、金額、日付を読み取り、IDP Agentはお客様独自のフィールドを読み取ります。修正は書類上で行い、次の書き出しに反映されます。

金額に関する主要な数字はありますか？

はい。REST APIとMCP経由で利用できます。財務分析は、アップロードから7、30、90、365日の通貨ごとの合計を出し、上位十件の取引先を示し、今日より前に期限が来た項目を一覧にします。支払い状況は会計システムで管理します。

誰がどの数字を見られますか？

一覧と書き出しには、権限のあるWorkspaceの書類が表示されます。Analytics AIでは、チームメンバーは有効なWorkspaceの数字を、オーナーと管理者はアクセスできるすべてのWorkspaceの数字を見られます。

書き出しの数字はどこから来ますか？

各行には書類ID（POFID）を付けられます。書類上では、IDP Agentが、各値について元の書類のページと出典箇所を表示するため、どの数字も出典と照らして確認できます。

データはどのようにBIツールに入りますか？

XLSX、CSV、JSON形式の書き出しとして、またはREST API経由で入手できます。documents-exportは表を、analytics/financial-summaryは合計をJSONで返します。お使いのツールは、独自のスケジュールでそれらを取得できます。

数字についてClaudeやCursorに質問できますか？

はい。MCP経由で可能です。po_analytics_overview_getとpo_analytics_financial_summary_getのようなツールは、在庫と合計を返し、po_analytics_financial_overdue_getは今日より前に期限が来た項目を返します。

07・始め方

実際の書類から最初のレポートを作る

app.paperoffice.ai でアカウントを作成し、AI-DMS Premiumでいくつかの請求書进行处理して、列を選び、表を書き出します。料金は利用量に基づきます。価格は料金ページにあります。

値を定義する

レポートに必要な値と、それらが含まれる書類を書き出してください。

フィールドを追加する

IDP Agentで、さらに必要な値をお客様独自のフィールドとして記述し、三つのサンプルでテストしてください。

取得を自動化する

表が正しくなったら、お使いのBIツールが、同じデータをREST API経由で独自のスケジュールに従って取得します。

関連データシート

IDP Agent

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-idp-intelligent-document-processing-ja.pdf

スマート検索

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-smart-search-ja.pdf

タイムライン

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-timeline-ja.pdf

財務分析

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-financial-analytics-ja.pdf

Analytics AI

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-analytics-dashboard-japdf

このテーマの関連情報

レポート

paperoffice.ai/ja/kaiketsu/process/ai-automated-reporting-analytics-dashboards



このテーマの関連情報

paperoffice.ai/ja/kaiketsu/process/ai-automated-reporting-analytics-dashboards

料金

paperoffice.ai/en/pricing

お問い合わせ

paperoffice.ai/ja/otoiawase